

## 平成 22 年度事業報告書

### 1 庶務に関する事項

#### ( 1 ) 理事会の開催

- 第 1 回 日時 平成 22 年 5 月 27 日(木)  
場所 ホテル ルポール麹町 3 階アメジストの間  
東京都千代田区平河町 2 - 4 - 3  
議題 次の議案を審議、決議しました。  
・「平成 21 年度(10 月～3 月)事業報告及び決算」を  
決定する件
- 第 2 回 日時 平成 22 年 9 月 27 日(月)  
場所 ホテル ルポール麹町 3 階トパーズの間  
東京都千代田区平河町 2 - 4 - 3  
議題 次の議案を審議、決議しました。  
・理事の退任及び選任に伴う人事案件  
・定款変更に伴う人事案件  
・評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の  
決定に関する件
- 第 3 回 日時 平成 23 年 3 月 28 日(月)  
場所 ホテル ルポール麹町 3 階アメジストの間  
東京都千代田区平河町 2 - 4 - 3  
議題 次の議案を審議、決議しました。  
・財産を譲り受ける件  
・平成 23 年度事業計画書、収支予算書、資金調達及  
び設備投資の見込みを決定する件  
・評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の  
決定に関する件

## (2) 評議員会の開催

- 第1回 日時 平成22年5月27日(木)  
場所 ホテル ルポール麹町 3階アメジストの間  
東京都千代田区平河町2-4-3  
議題 次の議案を審議、決議しました。  
・「平成21年度(10月~3月)事業報告及び決算」を決定する件
- 第2回 日時 平成22年9月27日(月)  
場所 ホテル ルポール麹町 3階トパーズの間  
東京都千代田区平河町2-4-3  
議題 次の議案を審議、決議しました。  
・理事を選任する件  
・定款変更の件  
・常勤役員の報酬の額を定める件
- 第3回 日時 平成23年3月28日(月)  
場所 ホテル ルポール麹町 3階アメジストの間  
東京都千代田区平河町2-4-3  
議題 次の議案を審議、決議しました。  
・基本財産を増額する件  
・理事を選任する件  
・平成23年度事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを決定する件

## 2 事業活動

### (1) はじめに

当協会は、1984年に発足して以来、視覚障害者や高齢者など日常生活にハンディを負った人々の食生活の改善に貢献するという理念のもと、食生活に関する情報の提供や各種資材の配布、バリアフリー化のための提案など様々な活動を展開してきました。

また、2005年に食育基本法が制定された後は、食育推進活動にも積極的に取り組んできました。食育については、自ら学習会を主催するといった活動のほか、事業に取り組む企業、団体などと連携した活動も幅広く展開してきました。

そして、2009年10月には、いち早く新しい制度の公益財団法人への移行の認定を受け、今日、厳しい財政事情の中にあっても、事業の安定的な発展を図るべく努力しているところです。

昨年度は、解散した財団法人食生活情報サービスセンターから残余財産の寄附を受けました。これは当協会への期待の現われである一方、それだけ責任の重さも認識しなければならないと考えます。

平成22年度においては、まず、食生活に関する情報提供の事業として、創業以来継続している視覚障害者向けの月刊「声の食生活情報」の制作、配布を行うとともに、ホームページによる料理のレシピなどの情報提供のほか、高齢者向けの牛乳料理教室を開催しました。

次に、食育の推進に関する事業としては、当協会が「おとどけシステム食育推進協議会」の会員となり、かつ、その事務局となって、食事の「宅配」及び事業所などの「給食」を実施している企業・団体と連携し、食育に関する実践活動を推進しました。また、それらの成果が広く利用されるよう、ホームページを開設し、事業内容を紹介するとともに、推進マニュアルを提示しました。

さらに、高齢者・障害者の食生活環境のバリアフリー化を推進するため、視覚障害者向けのレシピ集「作ってみたい私の料理」を作成、配布するとともに、高齢者・障害者を対象として、即席めん及び冷凍食品の利用に関する調査を実施しました。

## (2) 事業の内容

### 1) 食生活に関する情報の提供

#### 月刊「声の食生活情報」の発行

視覚障害者向けに食生活に関する知識と情報を録音した月刊「声の食生活情報」を制作し、希望に応じ、カセットテープ又はダイジー(デジタル録音図書国際標準規格)対応のコンパクトディスク(CD)の形で、全国の点字図書館、盲学校、盲人援護施設、社会福祉協議会、視覚障害者個人などに提供しました。

この制作、発送に当たっては、多くのボランティアの方々のお世話になっています。

#### ホームページによる食生活情報の提供

毎日の食事の献立のヒントとなるレシピを当協会のホームページ「すこやか食生活ネット」で多数紹介しています。料理の写真を掲載し、作り方などを音声で聴くことができます。

このほか、ホームページでは、当協会が作成した資料をダウンロードできるようにしてあり、また、実施中の事業の紹介や食生活に関する様々な情報の提供を行っています。

#### 「すこやか食生活ネット」のURL

<http://www.sukoyakanet.or.jp/>

#### 料理教室の開催

牛乳・乳製品を使った栄養バランスの良い料理の普及を図るため、高齢者向けの料理教室を首都圏各地において開催しました。

牛乳は、飲料としてだけでなく、料理の素材としても優れた食品であることの認識を広めるのに役立っています。

〔関東生乳販売農業協同組合連合会助成事業〕

### 2) 食育の推進

当協会及び(株)ニチレイフーズ、(株)グリーンハウスなどで構成する「おとどけシステム食育推進協議会」を事業主体として、農林水産省の公募に応じ、「食育実践活動推進事業」に取り組みました。本事業では、食事の「宅配」及び事業所などの「給食」に際し、利用者の方々が「食事バランスガイド」を活用した日本型食生活などの望ましい食生活の実践が行

えるよう、様々な普及啓発活動を行いました。

更に、本事業に関するホームページを開設し、事業の内容を紹介するとともに、事業の成果を踏まえた食育実践活動推進マニュアルを掲載し、関係業界団体、中小企業などが利活用できるようにするとともに、一般消費者の食生活改善にも役立ててもらおうこととしています。

おとどけシステム食育推進協議会のURL

<http://www.syoku-otodoke.net/>

### 3) 障害者・高齢者の食生活環境のバリアフリー化の推進

視覚障害者向けのレシピ集「作ってみたい私の料理」の作成、配布  
視覚障害者の方々が自立して食生活を楽しむことができるよう、使いやすい料理のレシピ集「作ってみたい私の料理」を作成し、全国の点字図書館、盲学校、盲人援護施設、社会福祉協議会、希望する視覚障害者などに配布しました。

このレシピ集は、大活字・透明点字併用カード式で作成し、カード一枚ごとに、料理一品の料理名、材料、作り方、でき上がった料理の写真を掲載しています。

〔(財)日本宝くじ協会助成事業〕

#### 食生活環境バリアフリー化の推進に関する調査

日常の調理にハンディを抱えがちな高齢者や障害者にとって、即席食品と冷凍食品は、便利な食品です。このような観点から、その正しい知識や使い方を身に付けてもらうとともに、使い勝手を良くするための要望を汲み上げるため、高齢者や障害者を対象とする調査を行いました。

この調査結果を業界団体を通じて広く関係企業に周知を図り、今後の製品の改善に役立てていただくこととしています。

〔(社)日本即席食品工業協会助成事業、(社)日本冷凍食品協会助成事業〕